

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第5360887号  
(P5360887)

(45) 発行日 平成25年12月4日(2013.12.4)

(24) 登録日 平成25年9月13日(2013.9.13)

(51) Int. Cl.	F I
<b>B 6 3 H 5/125 (2006.01)</b>	B 6 3 H 5/12 Z
<b>B 6 3 H 5/16 (2006.01)</b>	B 6 3 H 5/16 D
<b>B 6 3 H 1/28 (2006.01)</b>	B 6 3 H 1/28 Z
<b>B 6 3 H 21/17 (2006.01)</b>	B 6 3 H 21/17

請求項の数 1 (全 6 頁)

(21) 出願番号	特願2009-74522 (P2009-74522)	(73) 特許権者	000000099
(22) 出願日	平成21年3月25日(2009.3.25)		株式会社 I H I
(65) 公開番号	特開2010-221974 (P2010-221974A)		東京都江東区豊洲三丁目1番1号
(43) 公開日	平成22年10月7日(2010.10.7)	(73) 特許権者	599035627
審査請求日	平成23年11月10日(2011.11.10)		学校法人加計学園
			岡山県岡山市北区理大町1-1
		(74) 代理人	100068021
			弁理士 絹谷 信雄
		(72) 発明者	長屋 茂樹
			東京都江東区豊洲三丁目1番1号 株式会 社 I H I 内
		(72) 発明者	辻 憲彦
			東京都江東区豊洲三丁目1番1号 株式会 社 I H I 内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ポッド推進器

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

船体から下方に延出させて設けられたストラットと、該ストラットの下端に設けられたポッドと、

該ポッドの前部に回転可能に設けられたプロペラとを備えたポッド推進器において、  
上記ポッドの後部に上記ストラットより後方に位置させて設けられ、上記プロペラの回転によって生じる旋回流を推力として回収するガイドベーンを備え、

上記ポッドの前部における上記プロペラと上記ストラットとの間に、後方に向かって傾きが大きくなる傾斜が設けられ、上記ポッドの中間部に接続される上記傾斜の後部分の形状は、コアンダ効果によって上記傾斜に沿った流れが剥離しにくい形状とされていることを特徴とするポッド推進器。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、水中に支持されるポッド内にプロペラを駆動するためのモータを内蔵するポッド推進器に関する。

【背景技術】

【0002】

ポッド推進器は、船体から下方に延出させて設けられたストラットと、ストラットの下端に設けられたポッドと、ポッドの前部に回転可能に設けられたプロペラとを備えるもの